

令和4年(2022)7月 『ホタルのまたたく光に感動！』

今年のゲンジボタルは、例年より早く5月末に飛び始めました。4月まで川の中にいた幼虫は、上陸して土にもぐり蛹（さなぎ）になります。蛹から成虫になると、わずか1週間ほどで交尾をし、卵を残します。

小雨の降る中、6月11日のホタル観察会には、町民や船橋市立一宮少年自然の家からも大勢が参加しました。ゲンジボタルの出現数もピークに近く、ホタルを初めて見る子どもたちは感動していました。

ヘイケボタルは、成虫が見られただけでなく、幼虫の上陸も続いていたため、7月末まで見ることができそうです。

※ホタルを見に行く際には、近所の方や鑑賞している人の迷惑にならないようご注意ください。

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 小池 070-4027-7098

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中

